

秩父病院での研修を終えて

深谷赤十字病院 初期研修医 T.Z.

2週間お世話になりました。

研修では、外来、内視鏡検査、発熱外来、手術の助手と麻酔、健診、小鹿野中央病院での往診など、様々な職務に携わることができました。

特に外来では、一から診療させてもらえることが多く、非常に勉強になりました。今まで研修病院では科のローテーションごとに初診外来をさせてもらう機会がありましたが、その後の検査や治療はすぐに専門科の先生にコンサルテーションしていたため自分で最後までみる機会はありませんでした。しかし秩父病院では、初診で自分で処置や検査を行った患者を自分でフォローすることができたため、最初の自分の判断が正しかったのか、指導医の先生と相談し、毎回改善点を考えながら診療にあたることができました。最初は分からないことだらけでしたが、まず自分で考えたり、研修医同士で相談したりした上で指導医の先生に相談することで、より自分の勉強にもなり、自分で考える大切さを改めて感じることができました。この経験を今後の自分の医師人生に生かしていきたいと思います。

また、研修期間中の1日、小鹿野中央病院で院長先生の訪問診療に同行させていただく機会がありました。私は現在三次救急の市中病院で研修させていただいており、訪問診療に携わる機会がなかなかないため実際の在宅医療がどんなものであるかをよく知りませんでした。今までは入院中の患者さんのみを診ていましたが、今回訪問診療に同行させていただいたことで、患者さんが自宅に帰ったその後の医療に触れるきっかけをいただけたことは貴重な経験となりました。

仕事以外の面でも、秩父の美味しいご飯を食べたり、温泉に行ったりと、秩父を堪能することができました。大野先生、山田先生にはお忙しい中美味しい食事に連れて行っていただき、とても楽しい思い出ができ、充実した時間を過ごすことができました。また、秩父の美味しいラーメン屋さんやホルモン屋さん、観光地等たくさん教えていただき、秩父の魅力を知ることができました。

今回秩父病院で学んだことは財産であり、今後の診療に生かしていきたいと思います

山田先生、大野先生、指導して頂いた先生方、外来・病棟の看護師の方々、スタッフの皆様、2週間、本当にお世話になりました。最初は右も左も分からない状態でしたが、看護師さんや薬剤師さんをはじめ、たくさんの方々に助けていただきました。本当にありがとうございました。